

トショノス

あけましておめでとうございます！

トショノスは利用者さん投票で 決まったタイトルです

より身近に感じていただける図書館だよりをつくるには…と
考え、タイトルを利用者の皆さまに決めていただきました。
リフノス公式 Twitter・Instagram にて投票を実施。厳正なる
投票の結果、『トショノス(図書の巣)』に決定いたしました。
ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！
トショノスをどうぞよろしくお願いいたします。

最近の安部さん

安部さんはちょっとした空き時間にも情報収集を欠かさず、常に何かしらのインプットをしている印象があります。一緒にカウンターにいとたまに、絵本をスツと1冊、『これ、面白いよ』と差し出してくれます。コラム原稿を受け取ったのは11月末ですが、実は安部さんにとって今年は仙台で迎える2回目の冬。いま一番怖いのは通勤時の路面凍結とのことでした。

○安部さんおすすめ本

クヌギ林のザワザワ荘
あかね創作文学シリーズ
富安陽子作 安永麻紀絵
あかね書房



この本は現在、『リフノス』利府町図書館に所蔵がありません。しかし、所蔵しているほかの図書館から取り寄せ、貸出させていただきます。『相互貸借』も行っております。希望される方はカウンターまでお越しください。

私にとって「お正月」といいますと、元日にいただくお餅、こたつにミカン、花札が思い起こされます。今では懐かしい、実家でのお正月の思い出です。

元旦には恭しく挨拶し、家族揃ってお餅を食べました。家族がお雑煮を食べている中、私は汁に入った餅があまり好きでなかったため、一人だけきなこ餅を食べておりました。餅の入っていないお雑煮(?)のしょっぱさと、きなこ餅の甘さの組み合わせがたまらなく好きです。

それから、我が家ではお正月に花札をする習慣がありました。3人でやるオーソドックスな花合わせという遊びです。5人家族でしたので、1ゲームごとに入れ替えてこたつにあたりながら花札をしていました。さらに、少額ですがお金を賭けるのです。子どもだった初めのうちは負けばかりでしたが、役を覚え本当に賭けができるようになると、とても面白く飽かず遊びました。お正月にしかみんなで花札をやることはありませんでしたので、特別感があり、お正月といえば花札、また逆も然りというふうには私は連想してしまいます。

ご紹介する本は、読むたびに児童文学はいいなあと思える大好きな一冊です。

皆さまにとって良い本と出合える素敵な一年になりますようにお祈り申し上げます。

安部 真由美 (あべ まゆみ)

図書館スタッフの

本の楽しみ方

Vol.2
料理の本



安藤「麺棒はウドの木が一番」

安藤：料理に目覚めたのは小学校に入ったくらいの時だったかな。ごはんを作るのにハマって、「あの時食べたアレが食べたい！」と思ってもうまいかない時があつて、その時初めて本を見たの。本には分量が細かく書いてあって、分量が大事なのか！と。あと、実家に生えていたウドの木で麺棒を作ってしまったの。使い続けていたら木にヒビが入ってしまったって、市販のものを買ったけど、全然違うね。結局ウドに戻った。ウドが一番！

藤渕：ウドの木が家にないと叶わない話だよ（笑）。安藤：そうか（笑）。で、ウドってなんだろう？と思って、植物の本を見るようになって。料理がきっかけで、いろいろ興味が広がったかな。

藤渕：すごいね。その興味がずっと続いているんだ。

安藤：そうだね。中学生の時はスポンジケーキのしつとり具合を追及してた。

藤渕：研究家だ。

安藤：材料、道具、機材が三位一体となっておいしいものが作られるから、同じものを作ろうと思っても、まあ同じようにはいかない！それが料理の魅力じゃないかな。

藤渕「食ってすごい。命を支えるもの」

藤渕：高校生の時に初めて読んだこの小説（江國香織『ホリー・ガーデン』）は、出てくる料理がどれもおいしそうで、どうやって作るんだろう？とか想像して作ってた。

安藤：料理が出てくる小説、最近も多いよね。疲れた主人公がゆっくり料理をすることで元気を取り戻す、みたいな。

藤渕：あー、それはある。集中するから、余計なことを考えなくて済むのがいいよね。料理を作っている時間が楽しい。

安藤：時間を忘れちゃうよね。そして隣にはお酒がある。

藤渕：うん。まず飲んで、料理を作って、家族がまだ食べてる時にもう一品作ろうかな、って。

安藤：いいねえ。

藤渕：たまに、飲みすぎて、朝起きて朝ごはんがテーブルに並んでいて驚く時がある。自分で作ったんだけど（笑）。「幸せ〜！朝ごはんだ〜！」って。

安藤：やだ、最高。

藤渕：食ってすごいよね。命を支えるものだからね。

一番は自分や家族を喜ばせるってことだよな。

安藤：そうね。

藤渕：私、家族に夕飯いらないって言われた日は、一人ずき焼きをしてる。良い肉を買って、材料から揃えて、楽しいよ。

安藤：楽しそう。お酒も進むしね。

藤渕：そう、気づいたらワインのフルボトルが空いてて。

安藤：やだ〜！でもね、ビールは前菜だもんね。

藤渕：そう、ビールは前菜。メインじゃないから。

安藤さんのおすすめ本

NHK
きょうの料理

日本放送出版協会



テレビでつくっている様子を見て、雑誌を見ながら作ってみる。テレビのようにうまくいったり、いかなかったり…おいしくいただければそれでOK！

雑誌コーナーに料理の本、他にも色々あります。

安藤「写真や活字から広がるおいしい世界」

藤渕：今は携帯でレシピを簡単に調べられるけど、料理本ならではの魅力ってなんだろう。

安藤：ピンポイントに作りたいものが決まっている時は携帯で十分だけど、今日は何を作ろうかな？って時は、料理の本をパラパラとブラウジングして、イメージを湧かせることが多いかな。

藤渕：イメージね！確かに。

安藤：一気にいろんな料理をパーツと見られて、あっこれ食べたい！って結びつくのは、本ならではの感覚だと思う。料理のキャッチコピーも含め、写真とか活字とかで広がるおいしい世界、それは携帯では得にくいことじゃないかな。

藤渕：そうだね。本は、このページから広がっていくよね。料理には物語もあるし、食材ひとつから興味関心が広がることもあるし。

藤渕さんのおすすめ本

ホリー・ガーデン
江國 香織 // 著 新潮社

写真がなくても、文字のみで、よだれを誘発させてしまう江國さんの文章力。登場人物たちが、丁寧な暮らしを気負うことなくさりりとしているような風情もまた良いです。悲しいときつらいとき、淡々と料理をつくることで無心になれる気がするのです。





No.6; #1 YA!entertainment

あさのあつこ 著 講談社

舞台は高い頭脳を持つ者が優遇される理想都市『No.6』。最高ランクの頭脳を持ちエリートとして育てられた紫苑は、矯正施設から逃亡してきた「ネズミ」と名乗る少年を助けたことで、特別待遇を剥奪されます。数年後、紫苑は奇怪な事件に巻き込まれます。犯人として連行されることを再会した「ネズミ」に助けられ、紫苑は理想都市に隠された真実を知っていきます。20年近く前に書かれたSF小説ですが、近未来的なディストピア描写は今読んで色褪せません。



13歳からの絵本ガイド YAのための100冊

金原 瑞人 // 監修 西村書店
ひこ 田中 // 監修

中学生高校生になって、絵本を読むことが少なくなった方も多いのではと思います。だからこそ、中学生高校生になった今、絵本を読んでみることで新しい何かに出会えるかもしれません。この本は、様々なかたちで絵本に携わる14名が、中高生に向けて絵本を紹介しています。素敵な出会いの入口になってくれることを願います。



四季の和菓子デザイン帖 123の愛らしいレシピ

穴倉 京子 // 著 エムディエヌ
コーポレーション

丁寧に点てられたお抹茶と一緒に味わうような、上品な和菓子は自分の日常からは遠い存在…。そう思っていたけれど「意外と手に入りやすい材料で、もしかしたら作ろうと思えば作れるのじゃない!？」と思わせてくれるのがこちらの本。ちょこんとしたフォルム、新しさを感じる季節のモチーフ、繊細な色合いと工夫を凝らされた意匠…目で季節を味わうとはこういうことかと、可愛い和菓子の写真にページをめくる手が止まらない! 美しいものでお腹がいっぱいになります。



丸の内魔法少女ミラクリーナ

村田沙耶香 // 著 KADOKAWA

この作品は、ポップなタイトルとは裏腹に毒のある物語を4話収録した短編集です。中でも表題作は、日々の無理難題を魔法少女に“変身”し、妄想力を駆使して乗り切っているOL・リナのお話です。リナの日常は、元魔法少女仲間の子と恋する正志の喧嘩を仲裁したことをきっかけに予想外の方向へ進んでいきます。日々のストレスを吹き飛ばすようなインパクト抜群の村田沙耶香ワールドをぜひ味わってみてください。

おすすめ資料のご案内

- ▲ 児童書
- ▲ YA(ヤングアダルト)
- ▲ 一般書
- ▲ 視聴覚・逐次刊行物



かんぺきなこども ポプラせかいの絵本 ;62

ミカエル エスコフィエ // 作
マチュー モデ // 絵 ポプラ社
石津 ちひろ // 訳

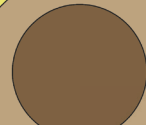
<こどもストア>でみつめたかんぺきなこどもピエールを家にむかえることになったマカロン夫妻。とてもぎょうぎのいいピエールと夫妻はたのしく暮らしはじめますが…。さいごにピエールが言ったのぞみとはいったいなんでしょう。ユーモアたっぷり。「家族」について考えさせられる一冊です。



びっくりこたつ ことつをめくるしかけえほん

あらい ひろゆき 著 講談社
新井 洋行 // 作

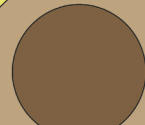
こたつの中には、なにがかくれているかな? 「せーの」でめくってみよう! びっくりするものがとび出してくるかも。冬にぴったりな、おやこでいっしょにたのしくあそべるしかけ絵本。



翔んで埼玉

武内 英樹監督 フジテレビジョン

2019年に公開され、埼玉に対する自虐的な笑いが話題となった作品。東京都知事の子・百美が隠れ埼玉県人の麗と出会い物語が展開する。千葉や神奈川、群馬など関東の周辺県をも巻き込んだ壮絶バトルをお楽しみください。



ハラミ定食 Streetpiano Collection

ハラミちゃん演奏 エイベックス・エンタテインメント

活動開始から1年数ヶ月でYouTubeのチャンネル登録者数83万人超の人気ポップスピアニスト・ハラミちゃん1stカバーアルバム。収録曲には人気のバンド曲やアニメソングなど1度は耳にしたことがあるような名曲ばかりなので、ぜひ手に取って見てください。

最新情報はこちら



Twitter



Instagram



Web サイト

感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフノスでは厚生労働省の基本的対処方針に則り、以下の対応を実施いたします。ご理解ならびにご協力をお願いいたします。

- ① 出入り口での手指消毒、検温
- ② マスク着用
- ③ 密集回避のための座席数の制限
- ④ 室内の換気

レポート：朗読コンサート

12/12(日)、ギター奏者・小関佳宏氏とヴォイスパフォーマー・荒井真澄氏を講師に招き、宮沢賢治作品の朗読コンサートを開催いたしました。親子連れが多く訪れた第1部は、『注文の多い料理店』の紙芝居で開幕。荒井さんの観客をグッと引き込む朗読と、展開を静かに盛り上げる小関さんのギターで、笑顔溢れる45分となりました。

第2部では荒井さんから『銀河鉄道の夜』は難しくても何度も挫折しましたが、賢治さんの作品は朗読すると面白くなると知りました」とのお話がありました。声とギターの音色に乗って、宮沢賢治の祈りが、心に染み込みます。柔軟で多様な本の楽しみ方を、お二人に教わりました。涙される参加者さんもうらっしゃり、物語の力に救われた90分でした。



1 January

★ おはなし会の日

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	休館日
4	火	本の福袋(なくなり次第終了)
5	水	★
6	木	
7	金	
8	土	★
9	日	
10	月	成人の日
11	火	休館日
12	水	★
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	★
20	木	
21	金	
22	土	★ YA 選書サポーター④ 「まちの幸せと本」フォーラム
23	日	あべ弘士さんと動物の絵を描こう！
24	月	休館日
25	火	
26	水	★
27	木	
28	金	ボランティア養成講習会
29	土	
30	日	「まちの幸せと本」フォーラム 江國香織 × 増田善昭
31	月	

レポート：図書館に泊まろう

11/22(月)、「図書館に泊まろう」が開催されました。写真家の大竹英洋さん、子どもの本専門店メリーゴーランドの増田喜昭さん、アトリエ自由楽校の新田新一郎さんを講師に迎えた、お申込み開始1時間で満員となった豪華な企画です。

大竹さんの写真上映会では、焚き火、オーロラ、オオカミなど、大自然の写真に子ども達は興味津々で、指をさしながら「すごい」「初めて見た」と大興奮！

増田さん・新田さんのおすすめ本紹介では、子ども達に参加してもらいながら絵本の読み聞かせが行われ、笑顔が溢れるおはなし会になりました。そのあとは、お待ちかねの本選び。子ども達は皆わくわくした様子で、たくさんの本を抱えていました。徐々に照明が消えていき、読書の時間がやってきます。寝袋に入り、思い思いに読書を楽しむ子ども達の表情はとても真剣でした。

参加者の皆さまにとって忘れられない思い出になった本企画。ご自宅でも図書館の本と一緒に夜を過ごしていただけることを願っています。

レポート：リサイクルブックフェア

11/23(火・祝)、リフノスを会場として行われたALL RIFU 産業祭にて、図書館で保存していた資料を無料でお渡しする「リサイクルブックフェア」を開催いたしました。対象となるのは、図書館の「除籍資料」というもの。具体的には、同じ本が館内に複数ある「複本」や、保存期間が過ぎた雑誌のバックナンバー、そのほか貸出ができないと判断された資料などを指します。

当日、会場には長蛇の列が！整理券の配布や一方通行など、皆さまにご協力いただいたおかげで、無事に終わることができました。ありがとうございました。

書架に並ぶ役目を終えたとしても、皆さまに大切に読まれた資料には有終の美を飾ってほしい！という思いで準備を進めておりましたので、お集まりいただいた方々の充実した表情を拝見して、きっと資料も喜んでいるはずだと、私達も嬉しくなりました。

【開館時間】

図書館：9:00～20:00

公民館／文化会館：9:00～21:00

カフェ・レストラン：11:00～21:30 (LO 21:00)

【休館日】

図書館／公民館／文化会館：第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)

カフェ・レストラン：月曜日、12/29～1/3

※ただし、第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日となります。

【アクセス】

〒981-0103 宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

【TEL】

図書館：022-353-5031

公民館／文化会館：022-353-6114

【FAX】

022-355-6250 (共通)